報道機関　各位

記者発表資料
平成３１年　４月８日（月）
問い合わせ先：うらわ美術館
副館長：森山
担当：滝口
電話：827－3215

うらわ美術館では、「素描礼讃（そびょうらいさん） 岸田劉生と木村荘八」展 を開催します。

～素描でたどる２人の画家の個性と友情～

１．展覧会概要

習作や下絵として紹介されることの多い素描には、完成作や彩色画では見ることのできない清新な魅力があります。素描を美術の骨子と評した岸田劉生（1891－1929）、挿絵即ち素描かつ本格的絵画と説いた木村荘八（1893－1958）。二人の素描画には独特の存在感と深い味わいがあります。大正期を代表する画家・劉生は神秘的な写実画で知られ、一方の荘八は昭和期に洒脱な挿絵で独自の地位を築いています。二人は 10 代の頃に画塾で出会い、互いに研鑽を積みます。また、銀座、日本橋両国という商業の中心地で生まれ育った東京人であり、江戸文化の理解者でもありました。

本展は、笠間日動美術館、うらわ美術館、小杉放菴記念日光美術館が所蔵する二人の素描・挿絵、単色画等を中心に構成し、その魅力と二人の交流について見つめます。

２．会　　期　　平成３１年４月２０日（土）～６月２３日（日）
３．休 館 日　　月曜日（４月 29 日、５月６日は開館）、５月７日
４．開館時間　　午前 10 時～午後５時、金土のみ～午後８時（入場は閉館 30 分前まで）
５．会　　場　　うらわ美術館　ギャラリーABC
６．観 覧 料　　一般　610（480）円　大高生　410(320)円　中小生２００円（１６０円）
＊（　）内は 20 名以上の団体料金
＊ 障害者手帳をお持ちの方および付添いの方１名は半額
＊ リピーター割引：観覧済の有料観覧券のご提示により、団体料金でご観賞いただけます（前の観覧日から１年以内、１名様、１回限り有効）
７．主　　催　　うらわ美術館
８．企画協力　　日動美術財団
９．同時開催　　CUT OUT！切抜きの冒険 ―「本をめぐるアート」コレクションより
10．そ の 他　　関連事業、同時期開催等詳細については、添付のちらしをご参照ください。